

明るく、開放感のある病院が  
実現できました。



あすかクリニック  
院長

浅井 伸章さま

当院は主に循環器系を扱う病院ですので、比較のお年寄りの方が多く来院されます。そこで照明に関しては眩しすぎず、また医師や看護師が文字盤に書き込みやすいような明るさにして欲しいとお願いしました。特に患者さんは、例えば朝からいらっしゃって4時間治療を受けるというパターンがほとんどです。ですから治療の終わった後にほっとリラックスできるように、待合室や食堂は開放感のある明るい感じの部屋に仕上げさせていただいています。

今後はすべての器具が電圧フリーになればいいですね。



衣浦電気工事(株)  
名古屋支店 工事課

中村 利之さま

今回、廊下やいくつかの部屋の照明に電圧フリー器具を使わせてもらったけれど、これはいいですね。電気工事って、工期でいっても最後の方でしょう。どうしてもバタバタしちゃうから、100Vと200Vが混線してる現場だと、職人も困っちゃうんですよね。外見もほとんど変わらないしね。電圧フリー器具ならミスは減るし、在庫も少なく済むので一石二鳥ですね。あとはスクエアタイプのやつも出してもらえれば……。今後、すべての器具が電圧フリーになればいいなと思いますね。

その他の部分については、お客様の要望に合わせて、照度をあげつつパッフルを使ってグレアをカットし、患者さんが眩しさを感じないようにしています。

それとレントゲン室や超音波検査室なんかは最初は直管のみで調光もやる予定だったんですが、「減光レベルを極力0にしたい」という要望があったので、ダウンライトでの調光に切り替えています。



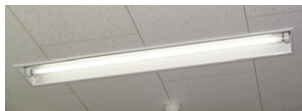
Hf32W2灯用埋込器具“Hf-LcoフリーV”を使用した診察室の照明。ベッドに寝た患者に眩しさ



処置室：診察室と同じく、Hf32W2灯用埋込器具“Hf-LcoフリーV”を使用。医師の書き込み作業にも充分な照度を得ている



廊下：2灯用および1灯用Hf32W埋込器具を設置。2灯用は電圧フリーの“Hf-LcoフリーV”、1灯用は電圧・ランプフリーの“Hf-LcoフリーV・L”を使用



廊下に使われているHf32W1灯用埋込器具“Hf-LcoフリーV・L”

## ■施工物件

あすかクリニック

## ■建物の概要

所在地：愛知県海部郡七宝町大字沖之島  
字西流36

延床面積：1,130m<sup>2</sup>

構造・規模：鉄骨造・平屋建一部2階建

設計：後藤建築設計事務所

施工/建築：矢作建設工業(株)

/電気：衣浦電気工事(株)

竣工：平成15年10月





# 病院を実現



をあたえないように器具を配置している



手術室：Hf32W2灯用埋込器具（カバー付）は調光可能タイプを使用している



待合室：Hf32W4灯用埋込器具（バツフル付）を配置。全体的に埋込器具を使用することで、リラックス感を高めている



超音波検査室/心電図室：Hf32W2灯用埋込器具“Hf-Lcoフリー-V”の他、調光可能なダウンライトを設置している



エントランスホール：Hf32W4灯用埋込器具（バツフル付）を配置。天井高さをとり、開放感を演出

## 商品PICK-UP

### フリーシリーズ **Free**

電圧フリーだから、スムーズな施工をお約束します。

### Hf-Lco **フリー-V**



2灯用埋込下面開放器具  
FHR-42412K-PN9 ¥18,800（税別）

- 100V/200V/242Vの使い分けが不要な「電圧フリー」ですので、場所を選ばません。
- 従来形Hf-LcoEおよびラビッド式器具と同価格。インシャルコストのアップなしでお求めいただけます。

### Hf-Lco **フリー-VL**



1灯用埋込下面開放器具  
FHR-41478K-PM9 ¥11,000（税別）

Hf-Lcoフリー-Vの特徴に加え、  
●Hf、FLR、FLの各ランプが使用できるオールランプフリーを実現。さらにコストを削減できます。

- ランプ+安定器（2灯用・200Vの場合）

	ラビッド式	Hf-Lcoフリー-VV・L 定格出力形	従来Hf 定格出力形
ランプ	FLRランプ + 鋼鉄パラスト	Hf蛍光ランプ + Hfインバータ	Hf蛍光ランプ + Hfインバータ
光束(A)	6,000lm	7,040lm	6,720lm
消費電力(B)	85W	67W	66W
効率 (A)/(B)	70.6lm/W	105.1lm/W	101.8lm/W

- 従来ラビッド式に比べてエネルギー消費効率約49%アップ
- 従来Hfインバータに比べてエネルギー消費効率約3%アップ

ランニングコスト(電気代)を削減できます。

## 現場を仕上げるだけではダメなんです。 すべてをトータルで管理できる人間を育てないと。

当社は現在、主にマンションや店舗を中心に施工させていただいていますが、今後は地元が工業地帯であることを活かして、地元の工場も増やしていこうと思っています。やはり地域に密着した営業というのは大事です。

厳しい時世が続いていますが、こんな時代だからこそ社員一人ひとりの意識を高めていくことが重要なんです。例えば在庫管理にしても、返品はどうしようもないんです。それをその後どう管理するかが重要と考えます。以前は当社でも返品された在庫は資材置き場に置きっぱなしになっており、それをわざわざ探しだして使うより、新しく注文してしまうということが多々ありました。それではいけないと、2~3年前から資材置き場を徹底的に整理させ、各場所に責任者を置くことで積みっぱなしにならないようにしています。施工に関しても、現場を仕上げるだけでなく、工程・品質・原価管理をトータルで管理できるような人間を育てていくことが目標です。工事部門の強化こそが、建設業の命ですから。



衣浦電気工事（株）  
代表取締役

重田 克則さま

### 愛知県/碧南市 衣浦電気工事株式会社

- 会社のプロフィール
- 所在地：碧南市池下町3丁目45番地
- 従業員：42名
- 営業種目：電気設備工事  
設計・施工
- 年商：17億円
- 創立年：昭和39年

